

令和 4 年 9 月 7 日現在

機関番号：10101

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2017～2021

課題番号：17H01744

研究課題名（和文）次世代高精度検索を実現するスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤

研究課題名（英文）Super-MultiModal Human Analysis Platform for Next Generation of Advanced Retrieval

研究代表者

長谷山 美紀（Haseyama, Miki）

北海道大学・情報科学研究院・教授

研究者番号：00218463

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 14,200,000円

研究成果の概要（和文）：本研究では、センサーデータの利用によるユーザの興味を正確に推定可能な次世代高精度検索の実現へ向けた、スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤の構築を目指した。本研究では、研究目標であった基盤技術の構築に成功し、有効性検証のための実証実験を実施した。具体的に、スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤に基づく情報検索・推薦システムを構築し、札幌市のデジタルサイネージ空間を実証拠点として、観光客に対する技術の有効性検証を実施した。以上から本研究では、スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤を構築し、その有効性を示したことで、マルチメディア検索・推薦分野における基盤技術の形成に貢献した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

これまでマルチメディアデータ解析とセンサーデータ解析は、異なる研究分野として発展してきた。これに対し、マルチメディアデータとセンサーデータという極めて異質なデータを融合的に解析し、さらには複数のユーザ、異種情報源を横断的に解析可能とする点が、本研究の独創的な点である。本研究成果によって、ユーザの興味に合致したコンテンツやユーザの横断的検索が可能となった。加えて、本研究成果はスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤は検索のみならず、推薦、広告提示、オピニオンマイニングなど、人間が関与する様々な研究領域に広く応用可能であることから、幅広い分野に対して貢献可能な技術である。

研究成果の概要（英文）：We constructed a super-multimodal human analysis infrastructure to realize the next-generation retrieval technology that can accurately estimate users' interests through sensory data. In this research, we have succeeded in constructing the fundamental technology that was the goal of our research, and conducted demonstration experiments to verify the effectiveness of our technology. Specifically, we constructed an information retrieval and recommendation system based on the super-multimodal human analysis platform and verified the effectiveness of the technology for tourists in the digital signage space in Sapporo City. In summary, this research has contributed to the formation of fundamental technology in the field of multimedia search and recommendation by establishing a super-multimodal human analysis infrastructure and demonstrating its effectiveness.

研究分野：信号処理

キーワード：マルチメディア解析 深層学習 IoT 生体情報 マルチモーダル 映像解析 検索 推薦

1. 研究開始当初の背景

SNS等の情報共有サービスの普及に伴い、画像や映像を中心とするマルチメディアコンテンツが急速に増加し、様々な検索手法が提案されてきた。さらに近年では、物体認識に基づく検索技術の発展を経て、ユーザの興味に合致したコンテンツを提示する次世代検索技術の創出を目指し、高精度な興味推定を実現する手法が盛んに研究されている。しかしながら、従来の興味推定は、検索を行うユーザの行動履歴など限られたデータしか用いていないため、コールドスタート問題等が残存しており、興味を考慮した検索の精度向上には限界がある。この限界を打破するためには、従来とは異なる発想が必要である。

トリリオン・センサ時代の到来に伴い、我々の身の周りのあらゆる場所から、センサーにより多様なデータを取得できる環境が整いつつある。これを研究代表者らは、コンテンツを視聴するユーザを取り巻く環境をモニタリングし、興味推定を高精度化できる好機と捉えた。この好機を活かし、各ユーザの人間情報や関連する他ユーザの情報を入手・分析し、さらにはSNS等の異なる情報源に散在するコンテンツの情報も統合的に解析する『スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤』を実現することで、従来の問題を解決可能であることに注目した。

具体的に本研究では、コンテンツ視聴時のユーザを直接観測して得られるデータの利用や、興味に共通性を有する他ユーザのデータの利用、複数コンテンツ提供サービスの情報源(Wikipedia、Twitter、Flickr等)の統合的な利用を可能とする技術基盤を実現し、正確な興味推定を可能とすることで、次世代高精度検索の実現を目指した。これまで、マルチメディアデータに対して、異なるユーザ、さらには異なる情報源を横断し、統合的に解析する技術は確立されていない。最新の研究で、その一部が試みられているが、ユーザ個人を対象としており、その解析対象や精度は限られている。したがって、人間情報(ユーザの生体情報や取り巻く環境の情報)の融合・横断的解析によってユーザの興味を考慮した次世代高精度検索を実現しようとする本研究の試みは、国内外で未着手であった。本研究にて実施してきたスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤の実現は、興味推定の高精度化の限界を解決する新たな試みと位置付けられるものである。

2. 研究の目的

本研究の目的は、センサーデータを利用することで、ユーザの興味を正確に推定可能な次世代高精度検索を目指し、それを実現するためのスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤を実現することである。本基盤によって、検索対象となるマルチメディアコンテンツに留まらず、ユーザの行動履歴や取り巻く多様なセンサーのデータを統合的に解析可能とし、従来の興味の推定精度の限界を超える次世代高精度検索を実現する。具体的に、本基盤は次に示す①-④の4つの新技術により構築される。

- ① ユーザを取り巻くセンサーを用いて興味推定を行う多種類センサーデータ統合解析技術
- ② 異なる種類のデータの関連性をグラフ化し、興味推定を高精度化する超グラフ解析技術
- ③ データの時間的変化を考慮して技術②の興味推定を高精度化する動的超グラフ解析技術
- ④ 上記の技術①~③により得られるユーザの興味推定結果に基づき、SNS等の異なる情報源からコンテンツの提示を可能とする異種情報源データ検索技術

これまでマルチメディアデータ解析とセンサーデータ解析は、異なる研究分野として発展してきた。これに対し、上記①-④の技術を構築することで、マルチメディアデータとセンサーデータという極めて異質なデータを融合的に解析し、さらには複数のユーザ、異種情報源を横断的

に解析可能とする点が、本研究の学術的な特色であり、独創的な点である。本研究により実現を目指すスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤は検索のみならず、推薦、広告提示、オピニオンマイニングなど、人間が関与する様々な研究領域に広く応用可能である。したがって、本研究の遂行には、大きな学術的意義がある。

3. 研究の方法

研究代表者らは、上の「2. 研究目的」に示した技術①-④を新たに構築することで、スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤の確立を目指した。具体的に本研究では、研究期間を5つのフェーズに分割し、それぞれを実施した。

【フェーズ1】 ユーザの興味推定を可能とする多種類センサーデータ統合解析技術の開発

本フェーズでは、まず、各種センサーを用いて、コンテンツを視聴するユーザの視線・心拍・表情等の生体情報を代表とするセンサーデータを取得した。さらに、センサーデータとマルチメディアデータという極めて異質なデータの関連性を相関分析に基づき推定することで、ユーザの興味を誘発するコンテンツの検出を可能とした。

【フェーズ2】 異種データの関連性に基づき興味推定を高精度化する超グラフ解析技術の開発

本フェーズでは、マルチメディアデータとセンサーデータを同一の特徴空間で互いに比較可能とする超グラフを構築可能とした。超グラフの解析により、共通の興味を有するユーザとコンテンツを統合的にグルーピングし、コミュニティとして抽出可能とすることで、興味に共通性を有する他ユーザやコンテンツを活用した、興味推定の高精度化を実現した。

【フェーズ3】 データの時間的変化を考慮して興味推定を高精度化する動的超グラフ解析技術の開発

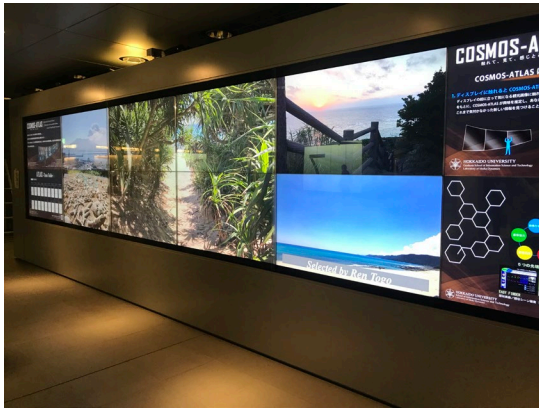
本フェーズでは、時間的に変化するユーザの興味を表現するため、超グラフの成長モデルを構築した。このとき、個々のコンテンツやユーザの動的性質のみならず、コミュニティの相互作用の時間的変化も表現可能とする新たなモデルを構築することで、動的コミュニティ抽出を実現した。これにより、ユーザの現在の興味がより高精度に推定可能になることを明らかにした。

【フェーズ4】 興味に合致したコンテンツを獲得する異種情報源データ検索技術の開発

本フェーズでは、Wikipedia、Twitter、Flickr等の異種情報源に散在するコンテンツを統合し、そこからユーザの興味に合致する情報を高精度に提示可能とする検索技術を構築した。異種情報源には、ユーザの興味を強く反映したコンテンツがアップロードされている。それらと各ユーザの興味を対応付け、提示する新技術を構築することで、ユーザの興味に合致したコンテンツが高精度に検索可能となることを明らかにした。

【フェーズ5：実証実験】 実現された技術の有効性の確認

提案技術の実用化を見据え、観光客に対する情報検索サービスの提供を目的とした実証実験を実施した。興味を考慮することで、観光客の検索要求を満足させられることを示すことにより、スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤の有効性を明らかにした。また、札幌市のデジタルサイネージ空間を利用し、一般市民や観光客を対象とした観光情報の検索・推薦システムの有効性検証を実施することで、研究成果の社会還元を行った。



(a) COSMOS-ATLAS



(b) KANADE- μ -TI

図 1：構築した観光情報の検索・推薦 AI システムの実証実験の様子

4. 研究成果

4-(1). 研究の主な成果

本研究では、当初目標に掲げた「技術 1：ユーザーを取り巻くセンサーを用いて興味推定を行う多種類センサーデータ統合解析技術」・「技術 2：異なる種類のデータの関連性をグラフ化し、興味推定を高精度化する超グラフ解析技術」・「技術 3：データの時間的変化を考慮して技術 2 の興味推定を高精度化する動的超グラフ解析技術」・「技術 4：技術 1～3 により得られるユーザーの興味推定結果に基づき、SNS 等の異なる情報源からコンテンツの提示を可能とする異種情報源データ検索技術」の 4 つの技術を、上記【フェーズ 1】－【フェーズ 5】の実施により実現した。

さらに、本研究では、図 1 に示すように、構築した技術の有効性を検証するために実証実験を実施した。また、スマートフォン等の一般端末からアクセス可能なオンラインシステムへの拡張も行った。研究成果の対外発表も積極的に行い、多数の学際領域における学術論文誌への採録やマルチメディア分野における世界最高峰の国際会議への採録に至った。上記の通り本研究では、スーパーマルチモーダル人間情報解析基盤の構築に成功し、研究目的を達成した。

最後に、平成 29 年度－令和 3 年度までの研究期間に得られた論文等の成果を以下に示す。

【雑誌論文】 69 件 (2017: 12 件, 2018: 13 件, 2019: 13 件, 2020: 17 件, 2021: 14 件)

【学会発表】 317 件 (2017: 54 件, 2018: 75 件, 2019: 73 件, 2020: 47 件, 2021: 68 件)

【その他雑誌・報道発表】 59 件 (2017: 4 件, 2018: 6 件, 2019: 10 件, 2020: 14 件, 2021: 25 件)

【受賞】 71 件 (2017: 8 件, 2018: 10 件, 2019: 13 件, 2020: 20 件, 2021: 20 件)

4-(2). 得られた成果の国内外における位置づけとインパクト

これまで、マルチメディアコンテンツ解析における研究分野では、マルチメディアデータに対して、異なるユーザー、さらには異なる情報源を横断し、統合的に解析する技術は確立されていなかった。一部の最新研究では、ユーザー情報の統合的解析が試みられているが、その解析対象や精度は限定的であった。したがって、人間情報の融合・横断的解析によってユーザーの興味を考慮した次世代高精度検索を実現しようとする本研究の試みは、国内外で未着手であった。

本研究では、上記の技術を構築し、当該学術分野において国際的プレゼンスを発揮するに至った。例えば、生体信号を用いた人間情報解析に関する研究成果が、信号処理分野におけるトップジャーナル IEEE Transactions on Signal Processing やトップカンファレンス IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP) への採択に至った。また、対話型マルチメディア検索に関する研究成果が、マルチメディア解析分野におけるトップカンフ

アレンス ACM Multimedia (ACM MM)への採択に至った。このように本研究の成果は、国際的に先進的な研究成果として認められている。

また、構築技術の有効性を検証するための情報検索サービスに関する実証実験は、札幌市中心部に位置する札幌駅前通地下歩行空間にて実施され、一般市民や観光客へ公開した。

4-(3). 今後の展望

本研究にて構築したスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤は、観光コンテンツを対象とした実証実験により、有効性の検証を行った。本基盤は、Web上におけるマルチメディアコンテンツに限らず、実際の店舗で販売されている商品等に対しても適用可能であると考えられ、サイバーフィジカルの融合空間における興味推定への応用が期待できる。現在は、構築技術の応用可能性について検証を進めている。



図 2：点検者にセンサーを取り付けたデータ取得実験の様子

加えて、本研究成果により創出されたスーパーマルチモーダル人間情報解析基盤は、人間の技術や暗黙知の継承にも貢献する可能性

があると考えられる。例えば、インフラ点検における熟練点検者は、若手点検者と比較して点検の仕方や注目領域等が異なることが報告されている。これは、熟練点検者と若手点検者のノウハウの差によるものであることを示唆しており、センサーデータを用いて熟練点検者の行動を解析することで、ノウハウを定量化可能となることが期待されている。このような発展が見込まれることから、現在、民間企業との共同研究において、図 2 に示すように、熟練技術者のトンネル点検時の生体情報を取得し、ノウハウの継承に向けた研究を推進している。

以上のように本研究にて構築した人間情報解析基盤は、今後のセンサーの量や種類の増加に伴い、より高度な人間情報を明らかにするための技術基盤として機能することが期待できる。したがって、本技術の横展開により、将来的に様々なタスクにおける人間情報を明らかにすることが可能になると考えられる。

4-(3) ホームページ等

北海道大学大学院情報科学研究院メディアダイナミクス研究室 HP

<https://www-lmd.ist.hokudai.ac.jp/>

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計69件（うち査読付論文 69件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 35件）

1. 著者名 Hirasawa Kaito, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 22
2. 論文標題 Time-Lag Aware Latent Variable Model for Prediction of Important Scenes Using Baseball Videos and Tweets	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Sensors	6. 最初と最後の頁 2465 ~ 2465
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/s22072465	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Wang An, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 22
2. 論文標題 Defect Detection of Subway Tunnels Using Advanced U-Net Network	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Sensors	6. 最初と最後の頁 2330 ~ 2330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/s22062330	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Yanagi Rintaro, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 18
2. 論文標題 Interactive Re-ranking via Object Entropy-Guided Question Answering for Cross-Modal Image Retrieval	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 ACM Transactions on Multimedia Computing, Communications, and Applications	6. 最初と最後の頁 1 ~ 17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1145/3485042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Hirakawa Taisei, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Asamizu Satoshi, Haseyama Miki	4. 巻 10
2. 論文標題 Refining Graph Representation for Cross-Domain Recommendation Based on Edge Pruning in Latent Space	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 12503 ~ 12509
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2022.3142187	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakurai Keigo, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 10
2. 論文標題 [Paper] Deep Reinforcement Learning-based Music Recommendation with Knowledge Graph Using Acoustic Features	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 8~17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.10.8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hariyama Takahiko, Takaku Yasuharu, Kawasaki Hideya, Shimomura Masatsugu, Senoh Chiyo, Yamahama Yumi, Hozumi Atsushi, Ito Satoru, Matsuda Naoto, Yamada Satoshi, Itoh Toshiya, Haseyama Miki, Ogawa Takahiro, Mori Naoki, So Shuhei, Mitsuno Hidefumi, Ohara Masahiro, Nomura Shuhei, Hirasaka Masao	4. 巻 71
2. 論文標題 Microscopy and biomimetics: the NanoSuit? method and image retrieval platform	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microscopy	6. 最初と最後の頁 1~12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jmicro/dfab042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kamikawa Kyohei, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 Feature Integration Through Semi-Supervised Multimodal Gaussian Process Latent Variable Model With Pseudo-Labels for Interest Level Estimation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 163843~163850
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2021.3131979	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Maeda Keisuke, Ogawa Naoki, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Reliable Estimation of Deterioration Levels via Late Fusion Using Multi-View Distress Images for Practical Inspection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Imaging	6. 最初と最後の頁 273~273
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/jimaging7120273	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohtomo Kazuma, Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki, Iwahashi Masahiro	4. 巻 81
2. 論文標題 User-centric multimodal feature extraction for personalized retrieval of tumblr posts	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Multimedia Tools and Applications	6. 最初と最後の頁 2979 ~ 3003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11042-021-11634-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakagawa Nao, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 Disentangled Representation Learning in Real-World Image Datasets via Image Segmentation Prior	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 110880 ~ 110888
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2021.3101229	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirasawa Kaito, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 Detection of Important Scenes in Baseball Videos via Bidirectional Time Lag Aware Deep Multiset Canonical Correlation Analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 84971 ~ 84981
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2021.3088284	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 YANAGI Rintaro, TOGO Ren, OGAWA Takahiro, HASEYAMA Miki	4. 巻 E104.A
2. 論文標題 Domain Adaptive Cross-Modal Image Retrieval via Modality and Domain Translations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	6. 最初と最後の頁 866 ~ 875
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transfun.2020IMP0011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawakami Ken, Sumitomo Kazuhiro, Kanno Atsuhiko, Ogawa Takahiro, Minami Shigenobu, Haseyama Miki	4. 巻 141
2. 論文標題 A Proposal and Evaluation of a New Method Incorporating Indicators of Blood Flow and Resistance to Improve the Accuracy of Continuous Blood Pressure Estimation Using PPG	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEJ Transactions on Sensors and Micromachines	6. 最初と最後の頁 186 ~ 196
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1541/ieejsmas.141.186	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogawa Naoki, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 Distress Image Retrieval for Infrastructure Maintenance via Self-Trained Deep Metric Learning Using Experts' Knowledge	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 65234 ~ 65245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2021.3074019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirasawa Kaito, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 21
2. 論文標題 Detection of Important Scenes in Baseball Videos via a Time-Lag-Aware Multimodal Variational Autoencoder	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sensors	6. 最初と最後の頁 2045 ~ 2045
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/s21062045	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Akamatsu Yusuke, Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 Perceived Image Decoding From Brain Activity Using Shared Information of Multi-Subject fMRI Data	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 26593 ~ 26606
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2021.3057800	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto Masanao, Saito Naoki, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 Supervised Fractional-Order Embedding Multiview Canonical Correlation Analysis via Ordinal Label Dequantization for Image Interest Estimation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 21810 ~ 21822
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2021.3055868	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Haruyama Tomoki, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 9
2. 論文標題 [Paper] User-selectable Event Summarization in Unedited Raw Soccer Video via Multimodal Bidirectional LSTM	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 42 ~ 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.9.42	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ohtomo Kazuma, Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki, Iwashashi Masahiro	4. 巻 9
2. 論文標題 [Paper] Personalized Recommendation of Tumblr Posts Using Graph Convolutional Networks with Preference-aware Multimodal Features	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 54 ~ 61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.9.54	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 MAEDA Keisuke, HORII Kazaha, OGAWA Takahiro, HASEYAMA Miki	4. 巻 E103.A
2. 論文標題 Multi-Task Convolutional Neural Network Leading to High Performance and Interpretability via Attribute Estimation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	6. 最初と最後の頁 1609 ~ 1612
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transfun.2020SML0006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 YOSHIDA Soh、MUNEYASU Mitsuji、OGAWA Takahiro、HASEYAMA Miki	4. 巻 E103.A
2. 論文標題 Heterogeneous-Graph-Based Video Search Reranking Using Topic Relevance	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	6. 最初と最後の頁 1529 ~ 1540
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transfun.2020SMP0023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Moroto Yuya、Maeda Keisuke、Ogawa Takahiro、Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 Human-Centric Emotion Estimation Based on Correlation Maximization Considering Changes With Time in Visual Attention and Brain Activity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 203358 ~ 203368
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2020.3036908	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Akamatsu Yusuke、Harakawa Ryosuke、Ogawa Takahiro、Haseyama Miki	4. 巻 68
2. 論文標題 Brain Decoding of Viewed Image Categories via Semi-Supervised Multi-View Bayesian Generative Model	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Signal Processing	6. 最初と最後の頁 5769 ~ 5781
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TSP.2020.3028701	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Maeda Keisuke、Kushima Tetsuya、Takahashi Sho、Ogawa Takahiro、Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 Estimation of Interest Levels From Behavior Features via Tensor Completion Including Adaptive Similar User Selection	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 126109 ~ 126118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2020.3007963	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Genki, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 [Paper] A Method for Player Importance Prediction from Player Network Using Gaze Position Estimated by LSTM	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 151 ~ 160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.8.151	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Maeda Keisuke, Ito Yoshiki, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 Supervised Fractional-Order Embedding Geometrical Multi-View CCA (SFGMCCA) for Multiple Feature Integration	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 114340 ~ 114353
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2020.3003619	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yanagi Rintaro, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 Enhancing Cross-Modal Retrieval Based on Modality-Specific and Embedding Spaces	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 96777 ~ 96786
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2020.2995815	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Moroto Yuya, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 20
2. 論文標題 Few-Shot Personalized Saliency Prediction Based on Adaptive Image Selection Considering Object and Visual Attention	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sensors	6. 最初と最後の頁 2170 ~ 2170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/s20082170	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Moroto Yuya, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 20
2. 論文標題 Tensor-Based Emotional Category Classification via Visual Attention-Based Heterogeneous CNN Feature Fusion	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sensors	6. 最初と最後の頁 2146 ~ 2146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/s20072146	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Haruyama Tomoki, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 [Papers] Multimodal Important Scene Detection in Far-view Soccer Videos Based on Single Deep Neural Architecture	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 89 ~ 99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.8.89	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Horii Kazaha, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 [Papers] Interpretable Convolutional Neural Network Including Attribute Estimation for Image Classification	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 111 ~ 124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.8.111	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama	4. 巻 58
2. 論文標題 Chronic gastritis classification using gastric X-ray images with a semi-supervised learning method based on tri-training	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Medical & Biological Engineering & Computing	6. 最初と最後の頁 1239 ~ 1250
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto Yui, Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 8
2. 論文標題 Context-Aware Network Analysis of Music Streaming Services for Popularity Estimation of Artists	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 48673 ~ 48685
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2020.2978281	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yanagi Rintaro, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Text-to-Image GAN-Based Scene Retrieval and Re-Ranking Considering Word Importance	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 169920 ~ 169930
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2952676	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Togo Ren, Saito Naoki, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Estimating Regions of Deterioration in Electron Microscope Images of Rubber Materials via a Transfer Learning-Based Anomaly Detection Model	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 162395 ~ 162404
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2950972	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yanagi Rintaro, Togo Ren, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Query is GAN: Scene Retrieval With Attentional Text-to-Image Generative Adversarial Network	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 153183 ~ 153193
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2947409	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kushima Tetsuya, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Interest Level Estimation Based on Tensor Completion via Feature Integration for Partially Paired User 's Behavior and Videos	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 148576 ~ 148585
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2946912	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Genki, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Team Tactics Estimation in Soccer Videos Based on a Deep Extreme Learning Machine and Characteristics of the Tactics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 153238 ~ 153248
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2946378	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Harakawa Ryosuke, Takimura Shoji, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki, Iwahashi Masahiro	4. 巻 7
2. 論文標題 Consensus Clustering of Tweet Networks via Semantic and Sentiment Similarity Estimation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 116207 ~ 116217
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2936404	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto Yui, Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 Music Video Recommendation Based on Link Prediction Considering Local and Global Structures of a Network	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 104155 ~ 104167
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2930713	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama	4. 巻 7
2. 論文標題 Synthetic gastritis image generation via loss function-based conditional PGGAN	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 87448-87457
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama	4. 巻 34
2. 論文標題 Convolutional sparse coding-based deep random vector functional link network for distress classification of road structures	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Computer-Aided Civil and Infrastructure Engineering	6. 最初と最後の頁 654--676
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sawata Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 10
2. 論文標題 Novel Audio Feature Projection Using KDLPCA-Based Correlation with EEG Features for Favorite Music Classification	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Affective Computing	6. 最初と最後の頁 430 ~ 444
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TAFFC.2017.2729540	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ren Togo, Nobutake Yamamichi, Katsuhiro Mabe, Yu Takahashi, Chihiro Takeuchi, Mototsugu Kato, Naoya Sakamoto, Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama	4. 巻 54
2. 論文標題 Detection of gastritis by a deep convolutional neural network from double-contrast upper gastrointestinal barium X-ray radiography	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Gastroenterology	6. 最初と最後の頁 321-329
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Togo Ren, Hirata Kenji, Manabe Osamu, Ohira Hiroshi, Tsujino Ichizo, Magota Keiichi, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki, Shiga Tohru	4. 巻 104
2. 論文標題 Cardiac sarcoidosis classification with deep convolutional neural network-based features using polar maps	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Computers in Biology and Medicine	6. 最初と最後の頁 81 ~ 86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.combiomed.2018.11.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Horii Kazaha, Maeda Keisuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 -
2. 論文標題 Human-centered image classification via a neural network considering visual and biological features	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Multimedia Tools and Applications	6. 最初と最後の頁 1 ~ 21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11042-019-7222-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogawa Takahiro, Sugata Kento, Togo Ren, Haseyama Miki	4. 巻 7
2. 論文標題 [Papers] Multi-classifier Decision: Integration of Multiple Brain Activity-based Classifications	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 36 ~ 44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.7.36	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Toyoda Akira, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 6
2. 論文標題 Favorite Video Estimation Based on Multiview Feature Integration via KMvLFDA	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 63833 ~ 63842
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/access.2018.2876162	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki, Akamatsu Tomonari	4. 巻 144
2. 論文標題 Automatic detection of fish sounds based on multi-stage classification including logistic regression via adaptive feature weighting	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 The Journal of the Acoustical Society of America	6. 最初と最後の頁 2709 ~ 2718
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1121/1.5067373	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 OGAWA Takahiro, TAKAHASHI Sho, WADA Naofumi, TANAKA Akira, HASEYAMA Miki	4. 巻 E101.A
2. 論文標題 Binary Sparse Representation Based on Arbitrary Quality Metrics and Its Applications	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	6. 最初と最後の頁 1776 ~ 1785
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transfun.E101.A.1776	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SAITO Ryota, TAKAHASHI Sho, OGAWA Takahiro, HASEYAMA Miki	4. 巻 74
2. 論文標題 A RETRIEVAL METHOD OF SIMILAR INSPECTION RECORDS BASED ON EXPERIENCED INSPECTORS' EVALUATION	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. F3 (Civil Engineering Informatics)	6. 最初と最後の頁 67 ~ 77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2208/jscejcei.74.67	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogawa Takahiro, Sasaka Yuma, Maeda Keisuke, Haseyama Miki	4. 巻 6
2. 論文標題 Favorite Video Classification Based on Multimodal Bidirectional LSTM	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 61401 ~ 61409
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2018.2876710	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 77
2. 論文標題 Tracking topic evolution via salient keyword matching with consideration of semantic broadness for Web video discovery	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Multimedia Tools and Applications	6. 最初と最後の頁 20297 ~ 20324
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11042-017-5404-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maeda Keisuke, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 12
2. 論文標題 Estimation of Deterioration Levels of Transmission Towers via Deep Learning Maximizing Canonical Correlation Between Heterogeneous Features	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Journal of Selected Topics in Signal Processing	6. 最初と最後の頁 633 ~ 644
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/JSTSP.2018.2849593	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harakawa Ryosuke, Takehara Daichi, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 77
2. 論文標題 Sentiment-aware personalized tweet recommendation through multimodal FFM	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Multimedia Tools and Applications	6. 最初と最後の頁 18741 ~ 18759
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11042-018-5876-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sugata Kento, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 6
2. 論文標題 Selection of Significant Brain Regions Based on MvGTDA and TS-DLF for Emotion Estimation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 32481 ~ 32492
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2018.2847245	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maeda Keisuke, Takahashi Sho, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 37
2. 論文標題 Distress classification of class-imbalanced inspection data via correlation-maximizing weighted extreme learning machine	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Advanced Engineering Informatics	6. 最初と最後の頁 79 ~ 87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.aei.2018.04.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sasaka Yuma, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 6
2. 論文標題 A Novel Framework for Estimating Viewer Interest by Unsupervised Multimodal Anomaly Detection	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 8340 ~ 8350
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2018.2804925	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Togo Ren, Ishihara Kenta, Mabe Katsuhiko, Oizumi Harufumi, Ogawa Takahiro, Kato Mototsugu, Sakamoto Naoya, Nakajima Shigemi, Asaka Masahiro, Haseyama Miki	4. 巻 10
2. 論文標題 Preliminary study of automatic gastric cancer risk classification from photofluorography	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 World Journal of Gastrointestinal Oncology	6. 最初と最後の頁 62 ~ 70
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4251/wjgo.v10.i2.62	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 ITO Yoshiki, OGAWA Takahiro, HASEYAMA Miki	4. 巻 E101.D
2. 論文標題 Accurate Estimation of Personalized Video Preference Using Multiple Users' Viewing Behavior	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Information and Systems	6. 最初と最後の頁 481 ~ 490
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transinf.2017EDP7178	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hamano Shota, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 6
2. 論文標題 A Language-Independent Ontology Construction Method Using Tagged Images in Folksonomy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 2930 ~ 2942
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2017.2786218	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 OGAWA Takahiro, TANAKA Akira, HASEYAMA Miki	4. 巻 E100.D
2. 論文標題 Wiener-Based Inpainting Quality Prediction	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Information and Systems	6. 最初と最後の頁 2614 ~ 2626
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transinf.2017EDP7058	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 TATENO Kohei, OGAWA Takahiro, HASEYAMA Miki	4. 巻 E100.D
2. 論文標題 Visualizing Web Images Using Fisher Discriminant Locality Preserving Canonical Correlation Analysis	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Information and Systems	6. 最初と最後の頁 2005 ~ 2016
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transinf.2016PCP0005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harakawa Ryosuke, Ogawa Takahiro, Haseyama Miki	4. 巻 5
2. 論文標題 Extracting Hierarchical Structure of Web Video Groups Based on Sentiment-Aware Signed Network Analysis	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 IEEE Access	6. 最初と最後の頁 16963 ~ 16973
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2017.2741098	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 HASEYAMA Miki、OGAWA Takahiro、TAKAHASHI Sho、NOMURA Shuhei、SHIMOMURA Masatsugu	4. 巻 E100.D
2. 論文標題 Biomimetics Image Retrieval Platform	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 IEICE Transactions on Information and Systems	6. 最初と最後の頁 1563 ~ 1573
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1587/transinf.2016L010001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takehara Daichi、Harakawa Ryosuke、Ogawa Takahiro、Haseyama Miki	4. 巻 76
2. 論文標題 Extracting hierarchical structure of content groups from different social media platforms using multiple social metadata	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Multimedia Tools and Applications	6. 最初と最後の頁 20249 ~ 20272
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11042-017-4717-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ishihara Kenta、Ogawa Takahiro、Haseyama Miki	4. 巻 84
2. 論文標題 Helicobacter Pylori infection detection from gastric X-ray images based on feature fusion and decision fusion	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Computers in Biology and Medicine	6. 最初と最後の頁 69 ~ 78
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.compbiomed.2017.03.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maeda K.、Takahashi S.、Ogawa T.、Haseyama M.	4. 巻 31
2. 論文標題 Distress Classification of Road Structures via Adaptive Bayesian Network Model Selection	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Computing in Civil Engineering	6. 最初と最後の頁 4017044 ~ 4017044
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1061/(ASCE)CP.1943-5487.0000686	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Sho, Haseyama Miki	4. 巻 5
2. 論文標題 [Paper] A Method of Important Player Extraction Based on Link Analysis in Soccer Videos	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 ITE Transactions on Media Technology and Applications	6. 最初と最後の頁 42~48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3169/mta.5.42	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

[学会発表] 計317件 (うち招待講演 7件 / うち国際学会 154件)

1. 発表者名 Yaozong Gan, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multi-class similar scene retrieval in soccer videos: a scene confusion reduction method based on combination of long and short frame sequences
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yingrui Ye, Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Visual sentiment prediction using few-shot learning via distribution relations of visual features
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Masaki Yoshida, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Detection of off-screen sound based on loss function of self-supervised audio-visual spatialization
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Koshi Watanabe, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Movie rating estimation based on weakly supervised multi-modal latent variable model
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Keigo Sakurai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Listener recommendation for artist based on knowledge graph and reinforcement learning
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ziwen Lan, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multi-Label image recognition based on multi-modal graph convolutional networks using captioning features
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimating imagined images from brain activities via visual question answering
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Taisei Hirakawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, Miki Haseyama
2. 発表標題 Analysis of social trends related to COVID-19 pandemic utilizing social media data
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Nozomu Onodera, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Graph analysis-based recommendation via entity embeddings using wikipedia
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Tsuyoshi Masuda, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Sports action detection based on self-supervised feature learning and object detection
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yuto Watanabe, Ren Togo, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Text-guided image manipulation for desired region using referring image segmentation
3. 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1 . 発表者名 Guang Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Triplet self-supervised learning for gastritis detection with scarce annotations
3 . 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Jiahuan Zhang, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Defense against image captioning attacks via a robust and stable recurrent neural network
3 . 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Shunya Ohaga, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Action classification from egocentric videos using reinforcement learning-based pose estimation
3 . 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1 . 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 A trial of fine-grained classification of expert-novice level using bio-signals while inspecting subway tunnels
3 . 学会等名 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021) (国際学会)
4 . 発表年 2021年

1. 発表者名 Ryosuke Sawata, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Human-centered favorite music classification using EEG-based individual music preference deep time-series CCA
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Takaaki Higashi, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of visual features of viewed image from individual and shared brain information based on fMRI data using probabilistic generative model
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yusuke Akamatsu, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Classification of expert-novice level using eye tracking and motion data via conditional multimodal variational autoencoder
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Semantic-aware Unpaired Image-to-image Translation for Urban Scene Images
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Keisuke Maeda, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multi-modal label dequantized gaussian process latent variable model for ordinal label estimation
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kyohei Kamikawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Feature integration via semi-supervised ordinally multi-modal Gaussian process latent variable model
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yun Liang, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Cross-domain semi-supervised deep metric learning for image sentiment analysis
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2021 (国際学会))
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Naoki Ogawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Degradation level estimation of road structures via attention branch network with text data
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Keigo Sakurai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 User background information-aware music recommendation with reinforcement learning-based knowledge graph exploration
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Guang Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Cross-view self-supervised learning via momentum statistics in batch normalization
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Naoki Ogawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Correlation-aware attention branch network using multi-modal data for deterioration level estimation of infrastructures
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yun Liang, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Deep metric network via heterogeneous semantics for image sentiment analysis
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kyohei Kamikawa, Maeda Keisuke, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Interest level estimation via multi-modal Gaussian process latent variable factorization
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Few-shot personalized saliency prediction using person similarity based on collaborative multi-output Gaussian process regression
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Tomoki Haruyama, Ren Togo, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Segmentation-aware text-guided image manipulation
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Nao Nakagawa, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Interpretable representation learning on natural image datasets via reconstruction in visual-semantic embedding space
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Time-lag aware multi-modal variational autoencoder using baseball videos and tweets for prediction of important scenes
3. 学会等名 2021 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Generating captions of imagined content from human brain activities applying an image captioning model
3. 学会等名 2022 IEEE 4th Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Keigo Sakurai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Knowledge-guided sequential recommendation with reinforcement learning using empirical distribution function
3. 学会等名 2022 IEEE 4th Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2022) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Keigo Sakurai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Explainable artist recommendation based on reinforcement knowledge graph exploration
3. 学会等名 2022 International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Guang Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Self-supervised transfer learning for COVID-19 detection from chest X-ray images
3. 学会等名 36th AAAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI-22) Workshops (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Database-adaptive re-ranking for enhancing cross-modal image retrieval
3. 学会等名 ACM International Conference on Multimedia (ACM MM 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 IR Questioner: QA-based interactive retrieval system
3. 学会等名 ACM International Conference on Multimedia Retrieval (ICMR 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小野寺 望, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Shilling attackの状況下における グラフ解析に基づく推薦システムの脆弱性の検証
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 叶 穎睿, 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Few-shot learningを用いた感情ラベル推定における複数のデータセット利用に関する初期検討
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 蘭 子文, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 グラフ畳み込みネットワークに基づくアニメイラストのマルチラベル画像認識に関する検討
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 櫻井 慶悟, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 メタデータを考慮した楽曲グラフ探索に基づく強化学習を用いた楽曲プレイリスト生成に関する検討
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 渡邊 優宇人, 藤後 廉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 テキスト入力型画像操作における操作領域に着目した精度評価に関する検討
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 吉田 将規, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Audio-visual立体化モデルを用いた画面外音声検出に関する検討ー自己教師あり学習手法に基づくaudio-visual特徴表現の導入ー
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 大羽賀 駿也, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像特徴の表現能力が世界モデルのパフォーマンスに与える影響の検証
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 渡部 航史, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 自己教師あり学習を導入した潜在変数モデルによる低次元特徴の抽出に関する検討
3. 学会等名 令和3年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 梁 イン, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 高速道路の遮音壁画像を用いた物体検出手法による変状分類の高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高田 紗弥, 前田 圭介, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネルの維持管理支援のためのマルチスケール解析を導入した深層学習に基づく変状検出に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 平澤 魁人, 前田 圭介, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネル点検時の技術者から取得される生体信号と技術者の点検行動の関連性分析
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 東 孝明, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時の脳活動信号を用いた圧縮再構成ネットワークに基づく視覚認知内容の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 小川 直輝, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Attention map に対する確信度を考慮可能な深層学習を用いた変状分類の高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Guang Li, Ren Togo, Katsuhiko Mabe, Shunpei Nishida, Yoshihiro Tomoda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A note on automatic diagnosis of Helicobacter pylori infection based on self-supervised learning and self-knowledge distillation
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Yaozong Gan, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A note on transformer-based scene recognition in soccer videos using different lengths of clips
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 櫻井 慶悟, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 ユーザの嗜好を考慮した強化学習と知識グラフに基づく楽曲プレイリスト生成に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像中の物体情報を考慮したユーザ類似度に基づく個人に特化した注視領域の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 中川 真, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Variational autoencoderに基づく深層生成モデルを用いた潜在表現のdisentanglementに関する検討 -disentanglement評価指標を含む正則化損失の導入-
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 上川 恭平, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 ユーザの動作情報を用いたコンテンツの関心度推定に関する検討 -複数ユーザを導入した特徴統合の有効性検証-
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 平川 泰成, 小川 直輝, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 道路構造物の維持管理効率化に向けた変状画像分類の高精度化に関する検討 -テキストデータに基づく類似事例の含有率の導入-
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 叶 穎睿, 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 知識蒸留を用いたfew-shot learningに基づく画像の感情ラベル推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 柳 凜太郎, 藤後 廉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 ゴム材料開発のための generative adversarial network に基づく配合量および物性からの電子顕微鏡画像の生成に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 李 宗曜, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 セマンティックセグメンテーションに対するマルチソースモデル適応に関する検討 - 複数のソースモデルからの不変な特徴表現の学習による適応精度の向上 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Jiahuan Zhang, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A note on realizing adversarial defense based on regularization of multi-stage squeeze-and-excitation features
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 蘭 子文, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Captioning 特徴を利用したグラフ畳み込みネットワークに基づくアニメイラストのマルチラベル画像分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 増田 毅, 前田 圭介, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 橋梁点検時の技術者の一人称および三人称視点映像を用いた点検動作の分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 長谷山 美紀
2. 発表標題 最先端の医療AI開発に向けた持続的人材育成
3. 学会等名 Clinical AI Human Resources Development Program 2nd アニュアルシンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 長谷山 美紀
2. 発表標題 社会実装を加速する産学連携の最先端データ駆動型研究
3. 学会等名 第43回R&Dエグゼクティブ交流会 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 マルチメディアAI技術に基づく異分野融合研究と実社会応用
3. 学会等名 映像情報メディア学会技術報告 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 長谷山美紀
2. 発表標題 AIの動向と次世代インフラ維持管理に向けた最先端研究
3. 学会等名 第20回 首都高速道路技術センター技術講演会 デジタル新時代の幕開け ~インフラ整備・維持管理の未来像~ (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Human emotion estimation using multi-modal variational autoencoder with time changes
3. 学会等名 2021 IEEE 3rd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Keigo Sakurai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Music playlist generation based on graph exploration using reinforcement learning
3. 学会等名 2021 IEEE 3rd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Question answering from brain activity data via decoder based on neural networks
3. 学会等名 2021 IEEE 3rd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2021) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 路面画像を用いた深層学習に基づく路面状態の分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像における情報の提示位置の推定に関する検討 - 視聴者の注視位置および選手位置に基づいたオブジェクト配置の決定 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yun Liang, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Image Captioningの導入による画像の感情推定の高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 平川 泰成, 前田 圭介, 小川 貴弘, 浅水 仁, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像特徴を用いた多層グラフ解析に基づくクロスドメイン推薦に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 平澤 魁人, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Twitterと映像を用いたMVAEに基づく野球映像の重要シーン予測に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高田 紗弥, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時の脳活動データを用いた質問応答生成モデルに基づく 意味内容の推定に関する検討 - fine-tuning に基づく高精度化 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 増田 毅, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 TCCに基づく自己教師学習による特徴表現を用いた映像中の人物動作の検出に関する検討 - 動作検出パラメータが与える影響に対する考察 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Taisei Hirakawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, Miki Haseyama
2. 発表標題 Cross-domain recommendation based on multilayer graph analysis using subgraph representation
3. 学会等名 International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Tsuyoshi Masuda, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A note on detection of sports action based on temporal cycle consistency learning
3. 学会等名 International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multimedia information retrieval for mixed interaction based on cross-modal retrieval and hand gesture browsing
3. 学会等名 IEEE International Symposium on Mixed and Augmented Reality (ISMAR 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中川 真, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 学習済みセマンティックセグメンテーションモデルを用いたdisentanglementに関する検討
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 李 広, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 nAULSIに基づくデータセットの複雑性評価に関する検討
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 櫻井 慶悟, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 自己組織化マップを用いた強化学習に基づく楽曲プレイリスト生成に関する検討
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 増田 毅, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Temporal Cycle Consistency Learningに基づく人物動作の検出に関する検討
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yun Liang, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Multi-level Deep Metric Netに基づく画像の感情推定に関する検討
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 上川 恭平, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 m-SimGPを用いた特徴統合に基づくユーザの関心度推定に関する検討
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 平川 泰成, 前田 圭介, 小川 貴弘, 浅水 仁, 長谷山 美紀
2. 発表標題 多層グラフ解析に基づくクロスドメイン推薦に関する検討 - 埋め込み特徴量の次元数の変化による精度検証 -
3. 学会等名 令和2年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Image retrieval with lingual and visual paraphrasing via generative models
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Important scene detection of baseball videos via time-lag aware deep multiset canonical correlation maximization
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of visual contents based on question answering from human brain activity
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Feature integration via geometrical supervised multi-view multi-label canonical correlation for incomplete label assignment
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Generation of viewed image captions from human brain activity via unsupervised text latent space
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Variational autoencoder based unsupervised domain adaptation for semantic segmentation
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yun Liang, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of images matched with audio-induced brain activity via modified DGCCA
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Keigo Sakurai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Music playlist generation based on reinforcement learning using acoustic feature map
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kyohei Kamikawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Interest level estimation based on feature integration considering distribution of partially paired user's behavior, videos and posters
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of user-specific visual attention considering individual tendency toward gazed objects
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Guang Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Complexity evaluation of medical image data for classification problem based on spectral clustering
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Important scene prediction of baseball videos using twitter and video analysis based on LSTM
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Question answering for estimation of seen image contents from multi-subject fMRI responses
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Taisei Hirakawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, Miki Haseyama
2. 発表標題 Cross-domain recommendation via multi-layer graph analysis using user-item embedding
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Takaaki Higashi, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of viewed images using individual and shared brain responses
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Nao Nakagawa, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Face synthesis via user manipulation of disentangled latent representation
3. 学会等名 2020 IEEE 9th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 長谷山 美紀
2. 発表標題 データサイエンス教育のフロンティア
3. 学会等名 NoMaps Conference 2020 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Genki Suzuki, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 An estimation method of candidate region for superimposing information based on gaze tracking data in soccer videos
3. 学会等名 2020 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Important scene detection based on anomaly detection using long short-term memory for baseball highlight generation
3. 学会等名 2020 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of person-specific visual attention via selection of similar persons
3. 学会等名 2020 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Image retrieval with data augmentation of sentence labels based on paraphrasing
3. 学会等名 2020 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 赤松 祐亮, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 複数変量の半教師あり生成モデルに基づくブレイン・デコーディングにおけるゼロショット学習
3. 学会等名 第23回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2020)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 春山 知生, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Bidirectional LSTMを用いた特徴変換に基づくサッカー映像における類似場面の検索に関する検討
3. 学会等名 第23回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2020)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Supervised multiview canonical correlation analysis via ordinal label dequantization for image interest estimation
3. 学会等名 第23回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2020)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 MvGAN maximizing time-lag aware canonical correlation for baseball highlight generation
3. 学会等名 2020 IEEE ICME Workshop of Artificial Intelligence in Sports (AI-Sports 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yusuke Akamatsu, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multi-view bayesian generative model for multi-subject fMRI data on brain decoding of viewed image categories
3. 学会等名 2020 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Unsupervised domain adaptation for semantic segmentation with symmetric adaptation consistency
3. 学会等名 2020 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Genki Suzuki, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Quantitative analysis of engineer's skill using wearable sensor data while inspecting highway bridge
3. 学会等名 2020 IEEE 2nd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Interest estimation for images using eye gaze-based visual and text features via DLPCCA
3. 学会等名 2020 IEEE 2nd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Naoki Ogawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Distress level classification of road infrastructures via CNN generating attention map
3. 学会等名 2020 IEEE 2nd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimating viewed images with natural language question answering from fMRI data
3. 学会等名 2020 IEEE 2nd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tomoki Haruyama, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Retrieval of similar scenes based on multimodal distance metric learning in soccer videos
3. 学会等名 2nd International ACM Workshop on Multimedia Content Analysis in Sports (ACM MMSports '19) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kentaro Yamamoto, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of drilling energy from tunnel cutting face image based on online learning
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 An Wang, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Detection of distress region from subway tunnel images via u-net-based deep semantic segmentation
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Voice-input multimedia information retrieval system based on text-to-image GAN
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naoki Ogawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Region-based distress classification of road infrastructures via CNN without region annotation
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Genki Suzuki, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A method for predicting importance of attack players based on multiple gaze tracking data in soccer videos
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tomoki Haruyama, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multimodal retrieval of similar soccer videos based on optimal combination of multiple distance measures
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Interest estimation for images based on eye gaze-based visual and text features
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of user-specific visual attention based on gaze information of similar users
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Megumi Kotera, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Aesthetic style transfer through text-to-image synthesis and image-to-image translation
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Saya Takada, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Effectiveness evaluation of deep features for image reconstruction from fMRI signals
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kaito Hirasawa, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Semantic shot classification in baseball videos based on similarities of visual features
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryosuke Sawata, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 The extraction of individual music preference based on deep time-series CCA
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yusuke Akamatsu, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimating viewed image categories from fMRI activity via multi-view bayesian generative model
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Scene retrieval using text-to-image GAN-based visual similarities and image-to-text model-based textual similarities
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yutaka Yamada, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Performance prediction method of examinees based on matrix completion
3. 学会等名 2019 IEEE 8th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of emotion labels via tensor-based spatiotemporal visual attention analysis
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Scene retrieval for video summarization based on text-to-image GAN
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Neural network maximizing ordinally supervised multi-view canonical correlation for deterioration level estimation
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Misaki Kanai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Gastritis detection from gastric x-ray images via fine-tuning of patch-based deep convolutional neural network
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Misaki Kanai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Synthetic image generation for gastritis detection based on auxiliary classifier generative adversarial network
3 . 学会等名 IEEE International Symposium on Circuits and Systems (ISCAS 2019) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2 . 発表標題 Semi-supervised Learning Based on Tri-training for Gastritis Classification Using Gastric X-ray Images
3 . 学会等名 IEEE International Symposium on Circuits and Systems (ISCAS 2019) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2 . 発表標題 Scene Retrieval from Multiple Resolution Generated Images Based on Text-to-image GAN
3 . 学会等名 IEEE International Symposium on Circuits and Systems (ISCAS 2019) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Yui Matsumoto, Shota Hamano, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Bilingual Lexicon Learning Using Tagged Images via Graph Trilateral Filter-based Feature Refinement
3 . 学会等名 2019 IEEE International Conference on Consumer Electronics - Taiwan (ICCE-TW) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Convolutional Sparse Coding-based Anomalous Event Detection in Surveillance Videos
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Consumer Electronics - Taiwan (ICCE-TW) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 User-Specific Visual Attention Estimation Based on Visual Similarity and Spatial Information in Images
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Consumer Electronics - Taiwan (ICCE-TW) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Multi-feature Fusion Based on Supervised Multi-view Multi-label Canonical Correlation Projection
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yusuke Akamatsu, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimating Viewed Image Categories from Human Brain Activity via Semi-supervised Fuzzy Discriminative Canonical Correlation Analysis
3. 学会等名 2019 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 渡邊 はるな, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 弱異常検知アルゴリズムに基づくCCTV映像を用いた河川利用者の異常行動の検出に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 柳 凜太郎, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像内の物体に着目した画像検索に関する検討 -RetinaNet を用いた物体認識に基づく高精度化
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 春山 知生, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Bidirectional LSTMを用いたサッカー映像におけるイベント分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 金井 美岬, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 ゴム材料の配合量を用いたAC-GANに基づく電子顕微鏡画像の生成に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 九島 哲哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネル点検時の生体信号に基づいた熟練および若手技術者の分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 山本 健太郎, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 穿孔データを用いたオンライン学習に基づく岩盤の圧縮強度指数推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 松井 太我, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 道路構造物の変状評価における技術者の視線データと熟練度の分析に関する一考察
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像視聴時の視線データを用いた情報の提示領域の算出に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A note on retrieval of visually similar distress regions in subway tunnel images -- Introduction of deep features extracted by semantic segmentation network --
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 堀井 風葉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 道路構造物の維持管理効率化に向けた変状画像分類における信頼性の向上に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 滝村 祥司, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 エッジの補完を導入したツイートクラスタリングの高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 松本 有衣, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネル維持管理支援を目的とした類似画像の検索に関する検討-技術者の評価を反映可能な距離計量学習の導入-
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 An Wang, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A note on detection of distress regions in subway tunnels by using U-net based network
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 赤松 祐亮, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 MVBGM-MSに基づく画像注視時の脳活動データを用いた画像カテゴリの推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 松本 真直, 斉藤 直輝, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時の視線データを用いた関心度の推定に関する検討 ~ ラベルの逆量子化を導入したsMVCCAによる推定精度の高精度化 ~
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時のヒトの感情推定のための視線特徴の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Multi-feature fusion based on semi-supervised multi-view multi-label canonical correlation projection
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 敵対的学習に基づく胃がんリスクの進行予測画像の生成へ向けた検討
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 赤松 祐亮, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 MVBGMに基づく画像注視時の脳活動データを用いた画像カテゴリの推定に関する検討
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 春山 知生, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像を用いた距離計量学習に基づく類似場面の検索に関する検討
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 視線情報を考慮した画像のテンソル表現に基づく感情ラベル推定に関する検討-複数ユーザの推定結果の統合に基づく高精度化-
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柳 凜太郎, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 敵対的生成ネットワークに基づくドメイン適応可能な文をクエリとする画像・映像検索手法に関する検討
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松本 真直, 斉藤 直輝, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時の視線データを用いた関心の識別に関する検討 - MvLFDAに基づく特徴量統合による高精度化 -
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 斉藤直輝, 小川貴弘, 浅水仁, 長谷山美紀
2. 発表標題 画像共有サービスに投稿される観光画像の カテゴリ分類に関する検討-分類結果の信頼性判定による高精度化-
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像視聴時の複数の視線データを用いた攻撃選手の重要度算出に関する検討
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 滝村 祥司, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 多層グラフを用いたS2-jNMFに基づくツイートクラスタリングに関する検討
3. 学会等名 第22回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像視聴時の視線データを用いた周辺視に基づく攻撃選手の重要度算出に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 赤松 祐亮, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 複数変量の生成モデルに基づく画像注視時の脳活動データを用いた画像カテゴリの推定に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 春山 知生, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 複数の特徴量から得られる類似度の統合に基づくサッカー映像における類似場面検索の高精度化に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 古寺 恵, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Text-to-imageGAN に基づくスタイル変換に関する検討 -Image-to-text モデル導入による高精度化 -
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高田 紗弥, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 脳活動データを用いた注視画像の再構成における用いる視覚野の領域に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平澤 魁人, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Twitterを用いた異常検知に基づく野球映像の重要シーン検出に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 王 安, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Semantic Segmentation に基づく地下鉄トンネルにおける変状検出に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松本 真直, 齊藤 直輝, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時の視線データを用いた関心の識別に関する検討 - LDCCAに基づく特徴量の射影による高精度化 -
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Sparse Bayesian Learning に基づく注視領域の時間変化を考慮したヒトの感情推定に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小川 直輝, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 変状分類における Grad-CAM++ に基づいた CNN の注目領域の可視化に関する検討
3. 学会等名 令和元年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 長谷山 美紀, 小川 貴弘
2. 発表標題 生体情報解析を導入した次世代 AI 技術の構築
3. 学会等名 電子情報通信学会通信ソサイエティ大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松本 真直, 齊藤 直輝, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像注視時の視線データを用いた関心の識別に関する検討 - 推定結果の統合による高精度化 -
3. 学会等名 イメージ・メディア・クオリティ研究会 (IMQ)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 諸戸 祐哉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像の視覚的および空間的特徴に基づくユーザに特化した注視領域推定の高精度化に関する検討 ~ 視覚的特徴の類似度と推定精度の関係性に関する一考察 ~
3. 学会等名 イメージ・メディア・クオリティ研究会 (IMQ)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柳 凜太郎, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 敵対的生成ネットワークにより文から生成される画像の意味的評価に関する検討
3. 学会等名 イメージ・メディア・クオリティ研究会 (IMQ)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤後 廉, 小川 貴弘, 間部 克裕, 加藤 元嗣, 長谷山 美紀
2. 発表標題 胃X線画像を用いたAIによるH. pylori感染識別と今後の展望
3. 学会等名 第49回日本消化器がん検診学会北海道地方会 (2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ren Togo, Takahiro Ogawa, Osamu Manabe, Kenji Hirata, Tohru Shiga and Miki Haseyama
2. 発表標題 Extraction of Regions Related to Cardiac Sarcoidosis in Polar Map Images
3. 学会等名 2019 IEEE 1st Global Confrence on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tetsuya Kushima, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of users' interest levels using tensor completion with SemiCCA
3. 学会等名 2019 IEEE 1st Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Haruna Watanabe, Ren Togo, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Bone Metastatic Tumor Detection Based on AnoGAN Using CT Images
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yusuke Akamatsu, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Semi-supervised Discriminative CCA for Estimating Viewed Image Categories from fMRI Data
3. 学会等名 2019 IEEE 1st Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Chronic Gastritis Detection from Gastric X-ray Images via Deep Autoencoding Gaussian Mixture Models
3. 学会等名 2019 IEEE 1st Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of Visual Attention via Canonical Correlation between Visual and Gaze-based Features
3. 学会等名 2019 IEEE 1st Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Akira Toyoda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Video Classification Based on User Preferences with Soft-bag Multiple Instance Learning
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Misaki Kanai, Ren Togo, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Fine-tuning of Pre-trained DCNN for Gastritis Detection from Gastric X-ray Images
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taiga Matsui, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, and Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of Emotions Evoked by Images Based on Multiple Gaze-based CNN Features
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Zongyao Li, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Classification of subcellular protein patterns in human cells with transfer learning
3. 学会等名 2019 IEEE 1st Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Genki Suzuki, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Field Position Estimation in Soccer Videos Using Convolutional Neural Network-based Image Features
3. 学会等名 The 2019 joint International Workshop on Advanced Image Technology & International Forum on Medical Imaging in Asia (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taiga Matsui, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu and Miki Haseyama
2. 発表標題 Gaze-based Visual Feature Extraction via DLPCA for Visual Sentiment Estimation
3. 学会等名 The 2019 joint International Workshop on Advanced Image Technology & International Forum on Medical Imaging in Asia (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, Miki Haseyama
2. 発表標題 Classification of Tourism Categories Based on Heterogeneous Features Considering Existence of Reliable Results
3. 学会等名 The 2019 joint International Workshop on Advanced Image Technology & International Forum on Medical Imaging in Asia (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Haruna Watanabe, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama, Koichi Yasuda, Khin Khin Tha, Kohsuke Kudo, Hiroki Shirato
2. 発表標題 Automatic Metastatic Bone Tumor Classification with DCNN-based Features Using Treatment-planning CT Images
3. 学会等名 The 2019 joint International Workshop on Advanced Image Technology & International Forum on Medical Imaging in Asia (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tomoki Haruyama, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of Important Scenes in Soccer Videos Based on Collaborative Use of Audio-Visual CNN Features
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Genki Suzuki, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Team Tactics Estimation in Soccer Videos via Deep Extreme Learning Machine Based on Players Formation
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shoji Takimura, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Twitter Follower Recommendation Based on Multimodal FFM Considering Social Relations
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazaha Horii, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 A Human-Centered Neural Network Model with Discriminative Locality Preserving Canonical Correlation Analysis for Image Classification
3. 学会等名 25th IEEE International Conference on Image Processing (ICIP) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yusuke Akamatsu, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of Viewed Image Categories via CCA Using Human Brain Activity
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masanao Matsumoto, Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Missing Image Data Estimation via Iterative Convolutional Sparse Coding
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuya Moroto, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 User-centric Visual Attention Estimation Based on Relationship Between Image and Eye Gaze Data
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Rintaro Yanagi, Ren Togo, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama
2. 発表標題 Image Retrieval from Vague Description Based on AttnGAN
3. 学会等名 2018 IEEE 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ren Togo, Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 ANONYMOUS GASTRITIS IMAGE GENERATION VIA ADVERSARIAL LEARNING FROM GASTRIC X-RAY IMAGES
3. 学会等名 International Conference on Image Processing (ICIP) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Tourism Category Classification Based on Novel Decision-making Process from Multiple Results
3 . 学会等名 GI-CoRE GSQ, GSB & IGM Joint Symposium (2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Distress Classification via Neural Network Maximizing Canonical Correlation between Multi-modal Features
3 . 学会等名 GI-CoRE GSQ, GSB & IGM Joint Symposium (2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Yui Matsumoto, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Simultaneous Realization of Multiple Music Video Applications Based on Heterogeneous Network Analysis via Latent Link Estimation
3 . 学会等名 IEEE International Conference on Multimedia and Expo (ICME2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tetsuya Kushima, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Interest Level Estimation of Items via Matrix Completion Based on Adaptive User Matrix Construction
3 . 学会等名 IEEE International Conference on Multimedia and Expo (ICME2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Ren Togo, Kenji Hirata, Osamu Manabe, Hiroshi Ohira, Ichizo Tsujino, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama, Tohru Shiga
2 . 発表標題 Use of deep convolutional neural network-based features for detection of cardiac sarcoidosis from polar map
3 . 学会等名 Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging Annual Meeting 2018 (SNMMI) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Satoshi Asamizu, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Tourism Category Classification on Image Sharing Services Through Estimation of Existence of Reliable Results
3 . 学会等名 ACM International Conference on Multimedia Retrieval (ICMR2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Ren Togo, Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 ANONYMOUS IMAGE DATA GENERATION FROM GASTRIC X-RAY IMAGES FOR IMPROVING GASTRITIS RECOGNITION PERFORMANCE
3 . 学会等名 IEEE International Conference on Consumer Electronics-Taiwan (ICCE-TW) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Akira Toyoda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Semi-supervised Multiple Feature Fusion for Video Preference Estimation
3 . 学会等名 IEEE International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing (ICASSP2018) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshiki Ito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 SFEMCCA: Supervised Fractional-Order Embedding Multiview Canonical Correlation Analysis For Video Preference Estimation
3. 学会等名 IEEE International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing (ICASSP) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 斉藤直輝, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 電子顕微鏡画像および配合量を用いたゴム材料の特性曲線の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 前田 圭介 高橋 翔 小川 貴弘 長谷山 美紀
2. 発表標題 異種特徴を用いた深層学習に基づく送電鉄塔の劣化レベル分類の高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 電子顕微鏡位により撮像されたゴム材料からの異常検知に基づく劣化領域の推定に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤 良起, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 高性能マルチセンシングバンドを利用したストレス検出の精度検証
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 弦間 奨, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネル維持管理支援のための距離計量学習を用いた 類似点検データの検索に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 斉藤 僚汰, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネルの変状画像を用いた 技術者の注視領域推定のための初期検討 深層学習に基づく顕著領域の推定手法の適用
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像視聴時の視線データを用いた攻撃選手の重要度算出に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 豊田 陽, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 レーザーデータを用いた地下鉄トンネル内の変状検出に関する検討 - 全層畳み込みネットワークを用いた変状領域の可視化 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川本 舜, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 CCTV映像を用いた河川利用者の行動分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川本 舜, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 CCTV映像を用いた河川利用者の異常検出に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 金井 美岬, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 転移学習を用いた胃 X 線画像における胃炎識別に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 九島 哲哉, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 OpenPoseに基づくユーザの動作を用いた映像の関心度推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 滝村 祥司, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 複数の推定結果の統合に基づくTwitterのフォロワー推薦の高精度化に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 堀井 風葉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 畳み込みニューラルネットワークにおける解釈性向上のための画像の属性分類に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松本 有衣, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 異種特徴を活用したネットワーク解析に基づく音楽配信サービスにおけるアーティストの人気度予測に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松井 太我, 斉藤 直輝, 小川 貴弘, 浅水 仁, 長谷山 美紀
2. 発表標題 視線データを用いた画像注視時に誘起される感情の推定に関する検討 KDLPCAに基づく特徴変換の導入による高精度化
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本健太郎, 原川良介, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 トンネル切羽画像を用いた岩盤の穿孔エネルギー推定に関する初期検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 渡邊 はるな, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Progressive Growing GANに基づく胃炎識別のための画像生成手法に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 李 宗曜, 藤後 廉, 小川 貴弘, 平田 健司, 真鍋 治, 志賀 哲, 長谷山美紀
2. 発表標題 3D residual network に基づく FDG-PET/CT 画像を用いた 悪性腫瘍候補の自動検出
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 王 安, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 畳み込みニューラルネットワークを用いた 地下鉄トンネルにおける変状検出の高精度化に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 敵対的生成ネットワークに基づく生成画像の 分類問題への応用に関する検討 - 胃 X 線画像を用いた胃炎識別におけるデータ不均衡の解消 -
3. 学会等名 第21回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 九島 哲哉, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 ユーザの動作を用いた行列補完に基づく関心度の推定に関する検討 -特徴選択の導入による高精度化-
3. 学会等名 第21回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yui Matsumoto, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Constructing Heterogeneous Network via LRML-based Link Estimation for Multiple Music Video Applications
3. 学会等名 第21回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前田 圭介 高橋 翔 小川 貴弘 長谷山 美紀
2. 発表標題 Convolutional Sparse Codingを導入した深層学習に基づく変状分類手法の構築
3. 学会等名 第21回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 滝村 祥司, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 正準相関分析を導入したFactorization Machinesに基づくツイート推薦の高精度化に関する検討
3. 学会等名 第21回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 弦間奨, 原川良介, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネルにおける変状評価支援のための類似点検データ検索の初期検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 斉藤 僚汰, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 地下鉄トンネルの点検における視線データを用いた熟練度の分析に関する一考察
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 深層学習に基づく特徴量を用いたサッカー映像に撮像されたフィールド位置の推定に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 豊田 陽, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像共有サービスにおける画像の人気度予測に関する検討 - 回帰問題のための特徴量変換手法の導入 -
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川本 舜, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 河川 CCTV 映像を用いた利用者の行動分類に関する初期検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 金井 美岬, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 AC-GANに基づく胃炎識別のための画像生成に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 九島 哲哉, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 テンソル補完に基づいたユーザの動作からの関心度推定に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 滝村 祥司, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 複数の識別器から得られる予測値の統合に基づくフォロイー推薦の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松井 太我, 齊藤 直輝, 小川 貴弘, 浅水 仁, 長谷山 美紀
2. 発表標題 視線データを用いた画像注視時の感情推定に関する検討-正準相関分析に基づく画像特徴変換手法の導入-
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山本 健太郎, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 トンネル切羽画像を用いた岩盤の弾性波速度の推定に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 渡邊 はるな, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀, 安田 耕一, タ キン キン, 工藤 與亮, 白土博樹
2. 発表標題 深層学習に基づく画像特徴量を利用した放射線治療用CT画像における転移性骨腫瘍の検出に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 王 安, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 FCNとCNNを用いた地下鉄トンネルにおける変状検出に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 李 宗曜, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Tri-trainingに基づく胃X線画像を用いた胃炎の識別に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 赤松祐亮, 原川良介, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 SemiCCAに基づくfMRIデータを用いた注視画像のカテゴリ推定の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 春山知生, 高橋翔, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 複数の分類器から得られる確信度に注目したサッカー映像における重要シーンの検出に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松本真直, 斉藤直輝, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 反復型のMulti-channel Convolutional Sparse Codingを用いた欠損した画素値の推定に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 諸戸祐哉, 前田圭介, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 画像注視時の注視領域の時間変化を考慮したテンソル解析に基づく感情推定に関する検討
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柳 凜太郎, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 AttnGAN を用いたシーン検索に関する検討 ー再検索の導入による高精度化ー
3. 学会等名 平成30年度 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Akira Toyoda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Video Preference Estimation Using fNIRS Signals
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Misaki Kanai, Ren Togo, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Aesthetic Quality Assessment of Images via Supervised Locality Preserving CCA
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tetsuya Kushima, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Interest Level Estimation Based on Matrix Completion via Rank Minimization
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shoji Takimura, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Personalized Tweet Recommendation Based on Field-aware Factorization Machines with Adaptive Field Organization
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazaha Horii, Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Image Classification for Trend Prediction Based on Integration of fNIRS and Visual Features
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yui Matsumoto, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Construction of Network Using Heterogeneous Social Metadata for Music Video Recommendation
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshiki Ito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Preference Estimation for Video Recommendation Using DCNN Features and Viewing Behavior
3. 学会等名 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Detection of Gastric Cancer Risk from X-ray Images via Patch-based Convolutional Neural Network
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Susumu Genma, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Image Retrieval Based on LRGA Algorithm and Relevance Feedback For Insect Identification
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shota Hamano, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Tag Refinement Based on Multilingual Tag Hierarchies Extracted from Image Folksonomy
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Automatic Estimation of Deterioration Level on Transmission Towers via Deep Extreme Learning Machine Based on Local Receptive Field
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Automatic Martian Dust Storm Detection via Decision Level Fusion Based on Deep Extreme Learning Machine
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Akira Toyoda, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 MvLFDA-based Video Preference Estimation Using Complementary Properties of Features
3. 学会等名 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Detection of Gastric Cancer Risk from X-ray Images Based on Machine Learning
3. 学会等名 GSB Workshop - Big-data Analysis, IoT and Bioinformatics (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Deterioration Level Estimation on Transmission Towers Based on Machine Learning
3. 学会等名 GI-CoRE GSQ, GSB & IGM Joint Symposium (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ren Togo, Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Estimation of Regions Related to Helicobacter Pylori Infection from Gastric X-ray Images
3. 学会等名 GI-CoRE GSQ, GSB & IGM Joint Symposium (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Detection of Gastric Cancer Risk from X-ray Images via Soft Voting
3 . 学会等名 International Technical Conference on Circuits, Systems, Computers, and Communications (ITC-CSCC) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Deterioration Level Estimation on Transmission Towers via Extreme Learning Machine based on Combination Use of Local Receptive Field and Principal Component Analysis
3 . 学会等名 International Technical Conference on Circuits, Systems, Computers, and Communications (ITC-CSCC) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ren Togo, Kenta Ishihara, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Effectiveness Evaluation of Imaging Direction for Estimation of Gastritis Regions on Gastric X-ray Images
3 . 学会等名 International Technical Conference on Circuits, Systems, Computers, and Communications (ITC-CSCC) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Naoki Saito, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2 . 発表標題 Identification of Reliable Results for Rubber Material Property Estimation Using Scanning Electron Microscope Images and Mix Proportions
3 . 学会等名 International Technical Conference on Circuits, Systems, Computers, and Communications (ITC-CSCC) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Retrieval System of Similar Inspection Records for Support of Maintenance Inspection in Expressway and Discussions of Evaluation by Experienced Inspectors
3. 学会等名 International Conference on Civil and Building Engineering Informatics (ICCBEI 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Keisuke Maeda, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Distress Classification of Class Imbalanced Data for Maintenance Inspection of Road Structures in Express Way
3. 学会等名 International Conference on Civil and Building Engineering Informatics (ICCBEI 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ryota Saito, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama
2. 発表標題 Retrieval of Similar Inspection Records Using Deep Learning Based Image Features in Expressway
3. 学会等名 International Conference on Civil and Building Engineering Informatics (ICCBEI 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 石原賢太, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 深層学習を用いた胃X線画像における胃がんリスク検出の高精度化に関する検討 ~複数体位から撮影される画像に対する適用~
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤後 廉, 石原 賢太, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 胃X線画像を用いた胃炎識別における敵対的生成ネットワークの利用に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐坂勇磨, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 作業員から取得されるセンシングデータを用いた熱中症の予兆検知に向けた検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 菅田健斗, 小川貴弘, 長谷山美紀, タキンキン, 工藤與亮, 白土博樹
2. 発表標題 機械学習を用いたMR画像からの転移性脳腫瘍の分類に関する一検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 伊藤 良起, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 SFEM-GSによる特徴統合を利用した映像の評価値推定の高精度化
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 弦間奨, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 LRGAアルゴリズムを用いた昆虫同定のための類似画像検索に関する検討 - データ拡張による検索精度向上の検証 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 翔, 長谷山 美紀
2. 発表標題 アクティブネットを用いたラグビー映像におけるパス可能領域の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 斉藤直輝, 小川貴弘, 浅水仁, 長谷山美紀
2. 発表標題 深層学習を用いた画像共有サービスに投稿される観光画像のカテゴリ分類の高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前田 圭介 高橋 翔 小川 貴弘 長谷山 美紀
2. 発表標題 道路構造物に発生する変状の自動分類の高精度化に向けたConvolutional Sparse Coding の導入に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 濱野 翔太, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 岩盤の弾性波速度推定に向けたトンネル切羽画像の分類に関する初期検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 段 博瀨, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 楽曲聴取時のユーザに誘起される感情の推定に関する検討 - 深層学習の導入による高精度化 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 斉藤 僚汰, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 視線データと点検データの正準相関に注目した類似点検データ検索の高精度化に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 再帰型ニューラルネットワークを用いたサッカー映像における基本戦術の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 豊田 陽, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 映像視聴時の fNIRS 信号を利用した映像に対する好みの推定に関する検討 - 複数特徴量の統合と距離計量学習の導入 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 川本 舜, 石原 賢太, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 背景差分法と深層学習による歩行者検出を用いた河川CCTV映像における歩行者追跡に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 翔, 長谷山 美紀
2. 発表標題 サッカー映像における選手配置に注目した類似場面検出に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 斉藤 僚汰, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 変状評価支援のための類似点検データ検索の高精度化に関する検討 - 熟練技術者の判定に関する推定に基づいた学習データ生成法の導入 -
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 斉藤直輝, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 複数の条件で撮像された走査型電子顕微鏡画像を用いたゴム材料の物性値推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前田 圭介, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 正準相関最大化を導入した深層学習に基づく送電鉄塔の劣化レベル分類に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鈴木 元樹, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Deep Extreme Learning Machineに基づくサッカー映像に撮像されたフィールド位置の推定に関する検討
3. 学会等名 映像情報メディア学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 豊田 陽, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 fNIRS 信号を利用した好みの映像識別に関する検討 - 複数の CNN 特徴量の統合による高精度化 -
3. 学会等名 第20回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2017)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 Signedネットワーク解析に基づくWeb映像集合の階層構造抽出に関する検討 - 適応的モジュラリティ最適化による高精度化の試み -
3. 学会等名 第20回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2017)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 段 博瀨, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 音響特徴と心拍特徴を用いた楽曲聴取時のユーザに誘起される感情の推定の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 豊田 陽, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 fNIRS 信号を利用した好みの映像識別に関する検討-特徴量選択の導入による高精度化-
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 川本 舜, 石原 賢太, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 背景差分法と深層学習を用いた河川 CCTV 映像における歩行者検出の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 金井 美岬, 藤後 廉, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 敵対的学習により生成された画像が与える審美的印象に関する検討
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 九島 哲哉, 高橋 翔, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 ランク最小化に基づく行列補完を用いた関心度推定の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 滝村祥司, 原川良介, 小川貴弘, 長谷山美紀
2. 発表標題 適応的フィールド構成を導入したFFMに基づくツイート推薦の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀井 風葉, 前田 圭介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 画像特徴量と fNIRS 特徴量の関連性に注目した画像分類の高精度化に関する検討
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 松本 有衣, 原川 良介, 小川 貴弘, 長谷山 美紀
2. 発表標題 異種特徴の関連性を活用したネットワーク解析に基づく音楽動画コンテンツの推薦に関する一検討 - ユーザの好みを反映可能とする特徴変換による高精度化 -
3. 学会等名 平成29年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 長谷山 美紀
2. 発表標題 ビッグデータからの価値創出を実現する次世代情報検索 ~ AI・IoT技術の発想支援型検索への導入 ~
3. 学会等名 電子情報通信学会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	小川 貴弘 (Ogawa Takahiro) (20524028)	北海道大学・情報科学研究院・准教授 (10101)	
研究分担者	高橋 翔 (Takahashi Sho) (00708018)	北海道大学・工学研究院・准教授 (10101)	
研究分担者	畠山 泰貴 (Hatakeyama Yasutaka) (10786370)	広島市立大学・情報科学研究科・助教 (25403)	削除：2017年12月20日

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------